

スポーツの 生活化を

気軽に参加を

練習時間などは次のとおりです。練習場所は各チームとも十市小学校で行っています。お気軽にご参加ください。

子供バレー

■毎週水曜日 (15、30~17、00)
金曜日 (13、30~15、00) ■指導

・北村義博

少年野球

■毎週水曜日 (16、00~17、30)
土・日曜日 (15、00~18、00) ■指導

・山本啓悟

婦人バレー

■毎週火・金曜日 (19、30~21、00)
■指導・北村義博

走ろう会

■毎週日曜日 (17、00~18、00)
■指導・北村謙一

一般ソフト

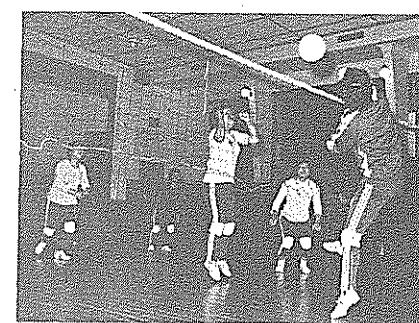
■毎週日曜日 (15、00~17、30)
■代表者・浜口南海

空手

■毎週水・土曜日 (19、00~21、00)
■代表者・細川義昭

サッカー

■毎週日曜日 (10、00~12、00)
■代表者・井上嘉彦



「チーム結成以来数えきれないほど負けました。勝ったのは市婦人バレーリーグでの一勝だけ。このときはほんとうに嬉しかった。」試合で勝つことより『美容と健康』がみんなの合言葉。ママさんの顔は明るく、笑いがいっぱい。



「スポーツを通して健康な体力づくりと地区民の親ばくを――」最近、社会体育の必要性が強くさかれるようになり、市内各地で積極的な取り組みがされている。

い。(4) 3 4 9 8

あなたもどうぞ

写真サークルが撮影会

写真の好きな人ならだれでも公民館活動の一環として活動を続いている写真サークル(水田賀士会長)が、さる二月十一日、モデル撮影会を開きました。当日は幸わい天候にも恵まれ、すみきつた青空、まぶしい太陽と絶好の撮影びより。思い思ひのカメラを手に三十人余りのカメラマンがさかんにパチリパチリ。境内にはシャツタードの音が響きわたった。写真サークルの撮影会は今回が初めて。五十二年度は二、三回は開く予定のこと、多くの参加を呼びかけています。



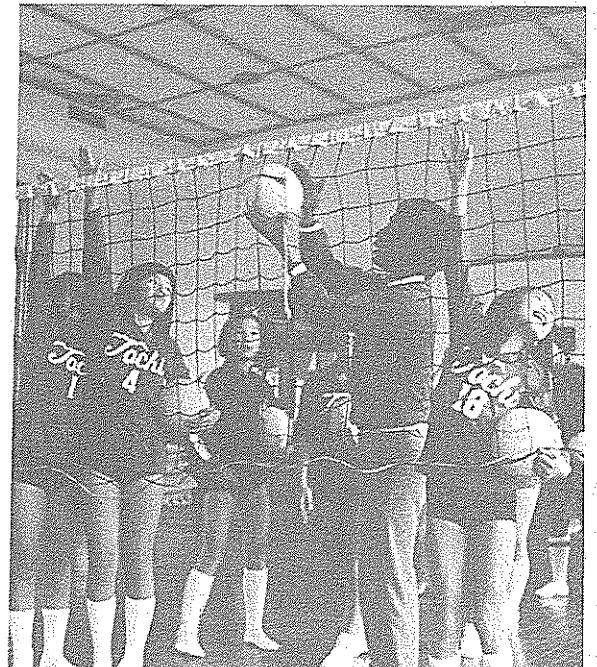
目指して

十市体育会

「仕事をしていてあまり疲れを感じなくなりました。それに入とのつき合いも広くなつたし――やっぱりバレーが好きだから」ママさんバレーの練習に励むお母さんたちは口をそろえて、スポーツのよさを語ってくれた。

ハウス園芸で知られる十市地区。この地区のスポーツ活動は盛んなことで知られている。

地区的スポーツの振興をはかるうと十市体育会(土居菊雄会長)が発足したのはさる四十三年。地区的体育指導員北村義博さんや、体育会の山本啓悟さんらの指導のもとに活動は一歩一歩盛り上がつ



てきた。現在活動しているのは、子供・バレー・少年野球・婦人バレー・走ろう会・一般ソフト・空手・サッカーの七種目。子供から老年寄りまで、約百十人あまりが連日練習に汗を流している。

なかでも、子供バレーは草分け的な存在でまだ市内には少なく、この十市チームと長岡小学校の二チームだけ。メンバーは小学生から三年生までの二十人。みどりのユニフォームがよく似合う女の子たちだ。週二回の練習をみんなが楽しみにしている。「バレーをやっていて、ほかの学校にもたくさんお友だちができた。ほか

の学校にももっとチームを作つてもらって試合をしたいな」と意欲満々。「教えるのは基本だけ、・サッカーの七種目。子供から老年寄りまで、約百十人あまりが連日練習に汗を流している。

なかでも、子供バレーは草分け的な存在でまだ市内には少なく、この十市チームと長岡小学校の二チームだけ。メンバーは小学生六年から三年生までの二十人。みどりのユニフォームがよく似合う業・大工・勤め人、学生など参加者のさまざまな。練習のあとで特訓もやっていますよ。」「農業・大工・勤め人、学生など参加者はさまざまです。練習のあと一杯はまたかくべつ。」さまざまなかたちでスポーツを楽しんでいる。みずから「健康づくり」に取り組んでいる。

「力いっぱいやったという満足感がある。天気のいい日には一人で特訓もやっていますよ。」「農業・大工・勤め人、学生など参加者はさまざまです。練習のあと一杯はまたかくべつ。」さまざまなかたちでスポーツを楽しんでいる。みずから「健康づくり」に取り組んでいる。

教育研究大会

45人が参加して盛大に

主催の「第十五回教育研究大会」が二月九日、長岡西部保育所、大篠小学校・鳴ヶ池中学校・市民体育館を会場にして開かれた。

午前中は、研究所員による各教科ごとの公開授業と分科会、午後には国立室戸少年自然の家所長、齊藤伊都夫先生の講演、「社会変動と教育の課題」がありました。

参加者は約四百五十人。年ごとに教育について関心が高まっており、熱心な討議がされるなど意義ある会となりました。

